

どなたでも自由にとって下さい。



2016年春・44号

信条・世に媚びず・粋にとらわれず
・言いたいことはハッキリ言おう

発行 〒583-0018

大阪府藤井寺市西古室 2-8-13
TEL・FAX 072-954-3312 吉田 進
〒110-0015
東京都台東区東上野 3-26-10 FC204号

URL : <http://www.kawaraban.ne.jp/>

E-mail : info@kawaraban.ne.jp



バリ島は闘鶏が盛んだ。男たちはひまなのか、ガジュマルの木の下で自慢の鶏を誇らしげに見せ合う

CONTENTS

マダガスカル陸路横断紀行	
タクシーブルースという乗り物	2
家庭でできる健康アジアメニュー⑤	
ハリラ……オーシロカズミ	3
黒澤 明-Rasyomonの男-	4
安倍・橋下ラインで	
戦前国家に逆戻りでいいのか	5
世界の平和は核廃絶の道しかない	6
軍事郵便	7
憲法違反の安保法は無効	7
生活に信仰が溶け込んだイスラム社会	8
カネで良心は売らへん	8
イスラムのテロとどう向き合うか	9
阪神淡路大震災	9
遅れをとった日本のTPPへの参加	10
岩名雅記のCmジャーニー⑳	
実るほど頭を垂れる稲穂かな	11
辺野古に基地はつくらせん	11
歴史人物私談⑳ 誰よりも戦争に反対した	
聯合艦隊司令長官 山本五十六	12
戦後の日本とドイツ 理念なき日本政治の今	13
川柳散歩	14
俳句の楽しみ	15
恭子の日記⑤	16

マダガスカル陸路横断紀行

タクシーブルースという乗り物

広島県三次市 荒川共生

2014年3月より連れ合いと世界の友人・知人を訪ねる旅を続けています。東回りで世界一周中です。

マダガスカル首都アンタナナリブからアンツィラベを経由して西海岸のムルンダバへ、650kmを陸路で縦断しました。ムルンダバへは、点在する数種類のバオバブ

や、夕日・朝日に照らされるバオバブ並木、多様なキツネザルやカメレオンが生息するキリンデイ国立公園を訪問することが目的です。同時にマダガスカルでの陸路移動の困



と、「タクシーブルース」を利用したのが裏目に出てしまいました。タクシーブルースは中・長距離を走る乗り合いタクシーで、マダガスカル庶民の一般的な移動手段です。



タクシーブルースでさまざまな困難に遭遇した

難さ、過酷さを思い知った旅でもありました。

アンタナナリブからアンツィラベは約160kmの行程。車で2時間強の距離です。それが運賃が安いから

これがなんとも過酷な乗り物で……。いやもう大変！まずは客引きによる猛烈な客の奪い合い。強引に荷物を自分の車に乗つけようとしています。それを避けながら乗るべきタク

シーブルースを探すのに一苦労。

次に値段交渉。旅行者にはたいてい高い金額を吹っかけて来るので、複数の運転手に値段を聞く必要があります。そこからさらに値下げ交渉。そしてタクシーブルースは乗客が満員になるまで出発しません。出発時間が決まっていないので、客引きが乗客を引っ張って来るのをひたすら待ちます。おまけに定員はあってないようなもの。タクシーブルースはハイエースのようなワンボックスカーが使われるのですが、通常の定員の1.5倍もの人を詰め込むのです。当然荷物は車内には持ち込めず、屋根の上に紐でくくり付けます。

私たちがタクシーブルースに乗り込んだのは朝6時30分。3時間待っても動きません。10時間を過ぎてようやく満席になり発車。しかしその後、渋滞に巻き込まれ、道路が悪いためにスピードが出せず、時おり道を縦断する牛の行列に行く手を阻まれ、その間きゅうくつで手足が伸ばせず、しかも蒸し暑い車内でひたすら堪え続け、やっと目的

地のアンツィラベに到着したのが15時30分。なんと9時間もかかりました。

今回の旅の目的地はマダガスカル西海岸にあるムルンダバで、アンツィラベはその経由地なのです。実は当初、すべての行程をタクシーブルースで行こうと考えていたのですが、マダガスカル在住の友人に、車をチャーターすることを強く強く勧められたため、アンツィラベから先は車をチャーター。アンツィラベからムルンダバまではなんと495km。すべての行程をタクシーブルースにしないでよかったですと心底思いました。マダガスカル旅行では、体力と時間に余裕があつて、旅費を安くしたい方はタクシーブルースをおススメしますが、相当の覚悟が必要、ということも付け加えておきます。

編集部から…荒川夫妻に旅先のフィリピンから寄稿してもらいました。観光旅行ではない現地の人々と肌触れ合った紀行文を今後も期待しましょう。帰国は満2年のこの春の予定とか。

家庭でできる健康味アミノ酸

オーミロカズミ

シユカバブなどの羊肉料理が有名なモロッコですが、実はどんなに馳走が食べられるのは海岸沿いの観光地くらい。内陸部は砂漠のため、食材そのものが手に入らないのです。砂漠での食事は、パンとスープが普通です。モロッコのスープは具がほとんどなく、かすかな酸味とよみが特徴です。今日は、砂漠の民の健康をまもってきた国民スープ、ハリラを作ります。

モロッコハリラ(モロッコのやわらかいスープ)

■材料(2~3人前)

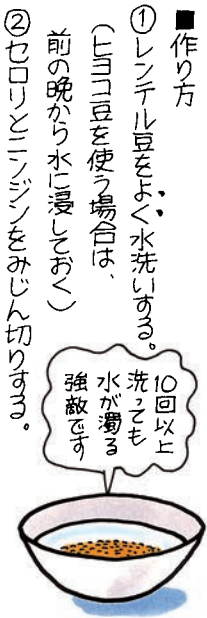
- レンデル豆(または「ジョロ豆」とも呼ぶ) 牛肉ミンチ 100g
- セロリ 1本
- ニンジン 2個
- レモン 1/4個
- コンソメ 1個
- ローレル 2枚
- 小麦粉少々

モロッコ名物、カンパニ風の黒パン。中が空洞で、お砂糖



こんな刀彫りの木のスパーンで食べます

↑レンデル豆ーオレンジ色でレンズ状の小粒豆。茹かへつた豆は、質豊高な庶民の味方。つけ置きがいらぬ上、すぐ煮えるスグレもの。↑「ジョロ豆」粘りけのない粟のような味わい。



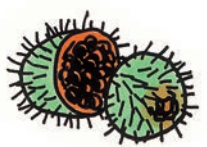
■作り方

- ①レンデル豆をよく水洗いする。
- ②セロリ、ニンジンをみじん切りする。
- ③鍋に水を入れ、牛肉ミンチ、ローレル、コンソメ、①と②を加え、火にかける。
- ④肉と豆のアクをすくい出しながら、煮えたら塩コショウで味をつける。
- ⑤水で溶いた小麦粉でとろみをつけ、最後にレモンをいれれば完成。



モロッコを旅したのは20年前。2ヶ月間、地元の人と同じように私もパンとハリラだけで過ごしました。田舎に行くほどレストランがなく、あったとしてもメニューがハリライ品だけーということがよくありました。2ヶ月間の間ハリラばかりの飽きなかつたのは、店員が味を全然違えたのと、全粒粉のかたい黒パンがめっちゃかきおもしろかったおかげだと思います。

今では道路事情も良くなっていて、さうから、砂漠のまん中でも新鮮な野菜が食べられるのではないのでしょうか。ビタミンに飽きるとあまり、ロバと一緒にサボテンの実を食べています。甘くて果物みたいなもの。



種がいっぱいなんだけれど、赤い果肉で水分がいっぱい。ロバは下ゲを抜かずに食べるので、ロバの糞は針止です。



モロッコはイスラム教国なので、毎年1ヶ月間のラマダン(断食月)がめぐってきます。1日の断食が明け、日没の瞬間、人々が最初に口にするのはこのハリラです。子供からお年寄り、そして病人までー刺殺がなく、ラオウのハリラは、万人に愛される身体にやさしいスープなのです。

「サボテン...」



ちなみに、サボテンの実には、カザフランカ(市場の果物として売りました。ロバのエサじゃないので安心して食べね！)



R・ギアーは、黒澤明について記した小文で（文芸春秋2014年1月号）、Rasyomonは英語になっていると記している。一つの出来事を多面的に分析しても、全体像が中々掴めない現象を、Rasyomonと呼ぶのだそうだ。黒澤が創った『羅生門』は、それ程までに、世界の映画人に影響を与えた。ヴェネツィア国際映画祭で金獅子賞を受賞するまで、日本では、面白くない難解な時代劇として、評論家の評価も低く、客足も伸びず、大映社長永田雅一は、黒澤を罵倒して



黒澤明『姿三四郎』 浅間神社（横浜）

いたようだ。受賞するや否や、逆転現象が起こり、客足も伸び、この映画を作らせたのは俺だと、永田ラッパが吹かれた。戦後の暗い時代、湯川秀樹のノーベル賞受賞と、水泳の古橋の世界記録樹立と並び称されるように、『羅生門』のヴェネツィア国際映画祭での受賞は、日本人に自信を取り戻させた。映画評論家佐藤忠男が述べている。平安時代に侍が殺された事件をめくり、検非違使の前で、多襄丸、殺された侍の霊、侍の妻がそれぞれ異なる証言をし、現場に居合わせた木樵が

絡み、真実を捉える事の難しさを描いた作品だった。三船敏郎、京マチ子、森雅之、志村喬の熱演と、木漏れ日を巧みに捉えた宮川一夫のカメラが、作品を際立たせた。しかし、日本の評論家や観客は、この作品で表現した黒澤の真意を、どれ程理解し得たのか。黒澤を好む者は、夫々の作品の中に己を投影し、自分の好きな作品を、黒澤の最高傑作だと信じているようだ。或る雑誌社がどの作品が好きかとアンケートを取った事があったが、多寡は別として、どの作品にも投票されたとの事だ。黒澤は、30の作品を創った。11の時代劇と19の現代劇に分ける事も出来るし、13の作家の原作と17のオリジナル作品に分ける事も出来る。三船出演の『赤ひげ』までの23作品と、出演しなくなってからの7作品に分ける事も出来る。西部劇のような戦の作品もあれば、人の内面を描いた作品もあり、師弟の情愛を映した作品もある。橋本忍は、彼の著『複眼の映像―私と黒澤明』の中で、黒澤が「作家の自叙伝は面白い。書く事が無くなった最後の作

品が自叙伝で、遺書ではないか」と語っていたと紹介し、黒澤の『夢』が、黒澤の自叙伝ではないかと記しているが、黒澤は、その後2作品を撮影し、1998年の9月6日、88歳で死亡し、鎌倉の安養院に眠っている。昨年の9月5日、晩年を鎌倉で過ごした原節子が95歳で亡くなった。原は、多くの小津安二郎の作品に出演したが、黒澤の作品では、『わが青春に悔いなし』と松竹大船撮影所で撮影した『白痴』の二作品への出演だった。オリジナルの『白痴』は、前編・後編の4時間25分の作品で、長すぎるので、カットするようにとの松竹の申し入れに、カットしたければ縦にカットしろと拒否した曰く付きの作品だった。松竹は黒澤の意思に反し、2時間46分にカットした作品を上映した。黒澤は全ての作品で、自己主張を貫き、様々な顔を見せた監督だった。簡単には手の内や全体像を見せなかったからなのか、大映も松竹も、或は東宝も、Rasyomonの男黒澤明を、理解し支える事が出来なかった。

黒澤 明

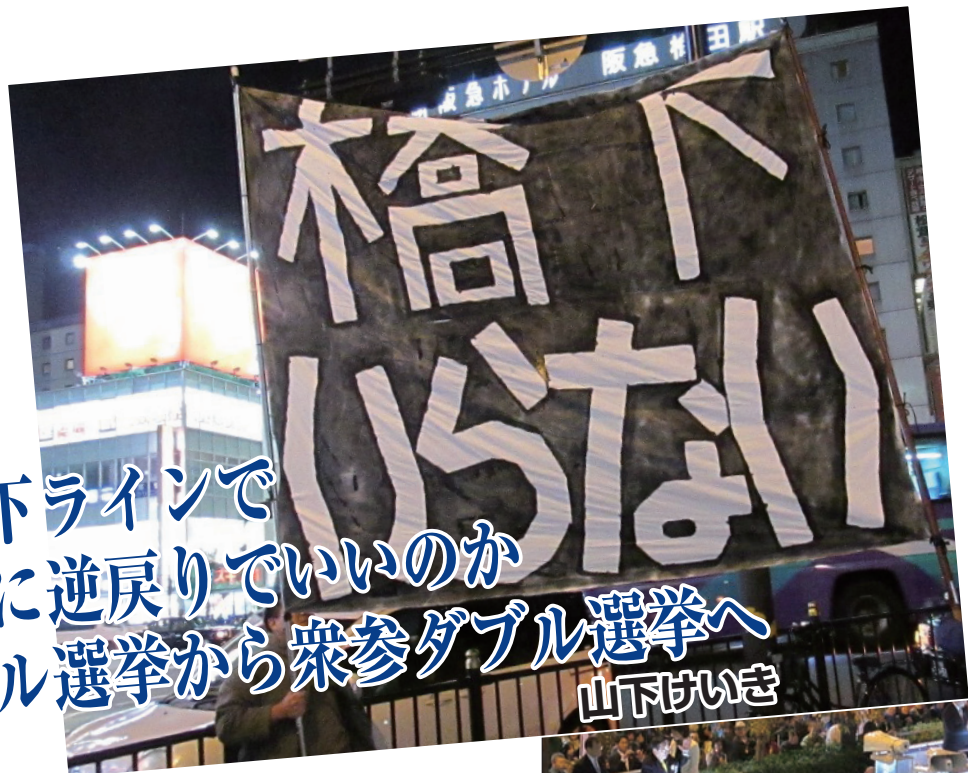
— Rasyomon の男 —

市川 隼（鎌倉市在住）



黒澤明墓地 安養院（鎌倉）

年明けの政局は一挙に衆院選のダブル選挙を想定して動いている。このままだと自公・おおさか維新で軽く3分



安倍・橋下ラインで戦前国家に逆戻りでいいのか 大阪ダブル選挙から衆参ダブル選挙へ 山下ひいき



の2を超え、一挙に憲法の改悪へと突き進むことだろう。さて、大阪ダブル選挙、橋下維新が大差でどちらも勝利した。維新が勝利した理由は「橋下さんには実行力がある」と思わせたことで、駅前でも何度となくその言葉を聞いた。そして「実行力はいいいが、何をやったのか、それは本当に市民の暮らしを良くしたのか」とこちらが問うと、「いや細かいことは言えませんが、他の党はだめだ。橋下さんしかおらん」となる。絶えず敵をつくる。その敵は決して世の中を支配している政官財の特権層ではない。

教員や自治体労働者、その組織としての労働組合である。橋下は組織を持つていない人々の立場で、法外な既得権を有している勢力を攻撃してくれるとの構図がテレビ大阪などでも流された。東京のメディアが安倍批判を躊躇し、大阪ではそれが橋下になる。このふわっとした雰囲気飲み込まれている人たちは、絶えず観客で物を考えない、疑わぬ、主権者として動いた経験がなく、主体的に動いている人たちは組織から動員され、手当てをもらう特権層だと思わされてしまう。

しかし今回の選挙で維新は配下の議員に対する電話、街頭、演説会などのノルマを課し、これらの浮動層を不動票に組織し、組織政党として強化している。このことを私たちは見逃してはならない。

一方のオール大阪はどうだろう。大阪市解体が問われた住民投票で薄水の勝利を得たものの、その後の戦争法案を巡って、ただでさえ安倍自民党に対する革新リベラル層の反発が募っていった。選挙戦では柳本と栗原両候補が自民党推薦ながら無所属で立候補したのに、安倍との握手が何度も流され、応援弁士は稲田朋美政調会長など極右ばかりが目立つ。これではオール大阪の選挙にはならない。安倍官邸がオール大阪を嫌い、橋下・維新を背後で支援となれば革新リベラル層の多くが棄権になるのも仕方なかった。

さて、この夏は安倍と橋下が改憲で合意し、公明とも組んで衆参ダブル選挙を行うことは既定路線と見られる。そうならば3分の2を占めることは容易い。護憲リベラル勢力を一掃するために緊急事態条項を手始めとした憲法改悪となれば、それは戦前の暗黒政治の再来に他ならない。

そのために私は直ちに以下の提案を具体化していきたい。

- ①大阪で参院選、衆院19の全選挙区で反自公、反おおさか維新候補を擁立する。
- ②呼びかけ対象としては民主党から共産などの政党と政治団体。
- ③19小選挙区の中でできるだけ無所属候補（学者、文化人、青年、女性など）を擁立し、残りを政党でやる。最低でも5選挙区ぐらいは無所属統一候補をめざす。それ以外

を政党候補とする。
④ 政党の割当では直近の衆院、参院での比例区得票率を基本とする。試算では共産

10、民主7、社民1、生活1となる。選挙区、候補は各党の希望を尊重しながら調整する。無所属統一候補が9と

なった場合、政党枠は残りの10で、それを得票率に応じて割り当てると、民主は3か4、共産は5か6の選挙区と

なる。
中央での協議は進めてもらうとして、小選挙単位で「みんなで選挙しよう」の動きを

作り具体的な協議に入ることが最優先の緊急の課題であり、茨木や9区、大阪では準備会が進められている。

人類は永遠に核抑止力に頼るのか 世界の平和は核廃絶の道しかない

東京 三田栄考

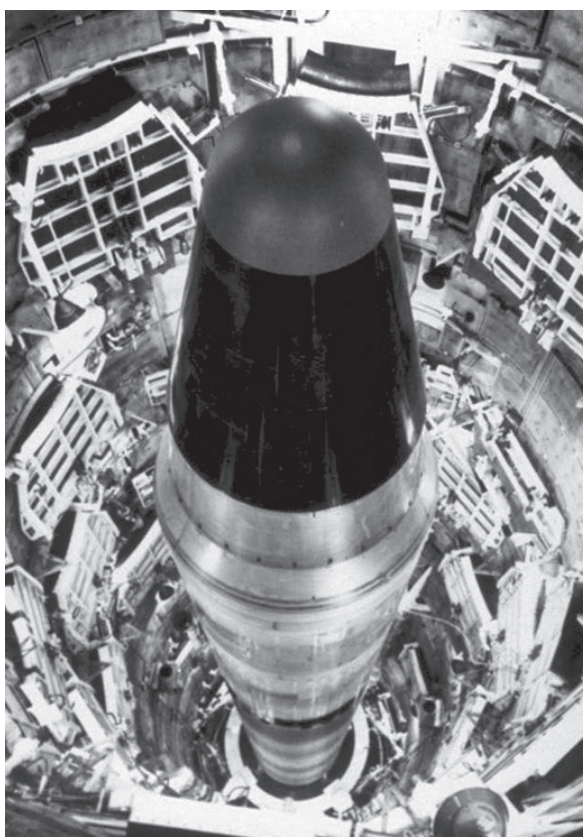
確かに核抑止論は説得力があります。それではお聞きしますが、人類は核抑止

論を信じて永遠に核を持ち続けるのがいいのですか。それではいづれどこかで思惑違い

の核戦争になるかも。確かに広島・長崎以来70年、実際の戦争に核は使われなかったが永遠に使われない保証はありません。いや偶発戦も含め10年、20年後に起こるかも知れません。ましてや永遠に核戦争が起これないはずはないのです。
人命を救う医学が驚異的に人類を發展させた反面、人間を殺す兵器が飛躍的に發展したのは皮肉な現象だ。地球上の生物を何度も皆殺しできる核兵器を保有しても

現にロシア大使館の周りは静寂だった。
貧しく孤立している北朝鮮が3代にわたる独裁で核弾頭ミサイル保有の危惧がある中、国際社会は解決できないでいる。核保有国が核を廃棄した例はない。いや、独裁者がテロリストに核を売る懸念や、テロリストが原発を標的にしたら防ぎようもない。核兵器が存在する限り人類は永遠に安全ではない。
平和憲法や平和都市宣言もお題目だけでは意義は小さい。日本は平和憲法を武器に平和外交を、西欧とイスラム諸国との融和の仲介を果たすべきなのです。テロを軍事力で押え込めない。報復の連鎖・拡大を招いてきたではないか。西欧先進国は自ら植民地、帝国主義時代の反省をして謙虚に途上国との対話・援助をすることを分かってもらいたい。

日本外交の平和への努力は、過去・現在極めて不十分だ。政府も国民もいわゆる平和団体も、国内政治にしか目が向いていない。核廃棄の意見広告が日本だけでなく米国で載せるべきだ。
歴代政権が国際舞台において平和憲法に基づく理念で強く働きかけたニュースは乏しい。逆に米軍の核の傘に入っている理由で核廃絶の決議に反対・棄権した記憶が多い。ホワイトハウス前で核廃絶を訴える女性の小屋は今もあるように、日本人は大国に核保有国に働きかけるべきだ。国内での運動は自己満足にすぎないのではないか。ルース駐日大使に続いてケネディ大使も広島・長崎大会に参列したが、オバマ大統領や伊勢志摩サミットメンバーを広島に向かわせることだ。秋葉広島市長は「広島・長崎でオリンピックの共催を！」唱えたが実現しなかった。人類は全面核廃棄ができない限りは、全面核戦争で滅ぶことを覚悟しなければならぬ。



これをもう爆発させないで! 核弾頭MK6TITANIUM

まだ核拡散は続く。幸いにして「東西冷戦下の全面核対決の危機」は乗り越えられたが、ノーベル平和賞のオバマ大統領ですら遅々として核軍縮は進まない。
昨年、驚いたことにプーチン大統領が「ウクライナ紛争で核使用も考えた」と発言した。それに対して日本も世界の世論も反応は鈍かった。

平和憲法や平和都市宣言もお題目だけでは意義は小さい。日本は平和憲法を武器に平和外交を、西欧とイスラム諸国との融和の仲介を果たすべきなのです。テロを軍事力で押え込めない。報復の連鎖・拡大を招いてきたではないか。西欧先進国は自ら植民地、帝国主義時代の反省をして謙虚に途上国との対話・援助をすることを分かってもらいたい。
気にいらぬ国に対し、テロ集団に対しても太陽政策で融和するしかない。北風政策は相手を頑なにさせるだけだ。

歴代政権が国際舞台において平和憲法に基づく理念で強く働きかけたニュースは乏しい。逆に米軍の核の傘に入っている理由で核廃絶の決議に反対・棄権した記憶が多い。ホワイトハウス前で核廃絶を訴える女性の小屋は今もあるように、日本人は大国に核保有国に働きかけるべきだ。国内での運動は自己満足にすぎないのではないか。ルース駐日大使に続いてケネディ大使も広島・長崎大会に参列したが、オバマ大統領や伊勢志摩サミットメンバーを広島に向かわせることだ。秋葉広島市長は「広島・長崎でオリンピックの共催を！」唱えたが実現しなかった。人類は全面核廃棄ができない限りは、全面核戦争で滅ぶことを覚悟しなければならぬ。

一軍事郵便

東京 江東区 瀬戸 文子



叔父の思い刻む戦地からのハガキ 私たちの今は尊い犠牲の上にある

軍事郵便といっても、分からない人が多いでしょう。戦争に行った兵隊が派遣された地域から家族や知人に宛てて軍隊のルートで出す郵便です。当然、上層部による検閲があり、自由に気持ちを伝えることはできません。

今年には戦後70年という節

目、戦争について真剣に考える機会が増えました。特にNHKスペシャル『私たちの太平洋戦争』という番組は衝撃でした。

多くは90代、戦時中に外地で負傷兵の看護にあつた従軍看護婦たちの生々しい証言

前略 積章ちゃん、敬ちゃん元気ですか、お父さんもお前達の加護に依り最も危険であつた輸送戦を突破する任地に着きました。暫く便りが出来なかつたのでお母さんもさぞ心配された事とせう。併し此の通り健在であるから安心しなさい。積章ちゃんも敬ちゃんもお父さんが出征してからは好きなお相撲もお父さんと出来ないのですさぞ心寂しいだらうが憎い米英を撃滅する迄は辛抱しなさい。その代わりお相撲の絵を書いてやります。当地は現在の所比較的気候も良好で東京の夏よりも凌ぎよく感じられます。今年はお水？武の部隊名を通知して呉れ書簡に制限があるので度々便りは出せないかも知れん。隣組の皆様に宜敷しく。内地の状況は努めて知らして呉れ。便りは出来るだけ航空便を利用せよ。戦捷（勝）あつて後の帰還である事を覚悟して家庭の処理は先に指示した如く着々準備せよ。呉々も健康に注意せよ

記録です。看護婦の業務日誌に負傷兵の個人名が書き連ねてあり、それを見てフィリッピンで戦死したという母の次兄のことを思い出しました。

母は「マーちゃん」こと正次叔父のことが大好きだったといひます。母が大事にしていた郵便物の中に叔父が息子2人に宛てた軍事郵便のコピーがあります。

ハガキが届いたのは昭和19年9月、終戦の1年前にあたります。ハガキの前半は息子

らのために相撲の絵を書き、優しい口調で父親らしい愛情に溢れています。反面、後半には弟の武叔父の心配、妻には残された家族としての覚悟を論じていることが読み取れます。

叔父はこの便りを最後に帰らぬ人となりました。無念の思いが伝わります。多くの戦争犠牲者や遺族たちの悲痛な思いの上に今の私たちが生かされていることを思い知らされました。



「戦争をさせない1000人委員会」パンフより2015.6国会前で

瀬戸内叔聴さん

私は戦争の真つただ中で青春を過ごした。戦争がいかにひどいか身にしてみている。戦争は人殺し。2度と起こしてはなりません。しかし最近の日本は戦争にどんどん近づいている気がする。

憲法違反の戦争法——安保法は無効
断じて容認できない！
私たちは廃棄するまで闘い続ける



私はかつてカタールのドーハの市場で行きかう女性の服装を2時間に渡って調査したことがある。ここはUREやオマーンよりも肌を黒い服で露出しないブルカを身につま

生活に信仰が溶け込んだ イスラム社会

が、普通の西洋服が半分以上、中でも若い女性は大半が着ていなかった。だからブルカ服の数を数えてメモするこ

20%、目をも隠す女性は探しても中々みつからないので5%くらい。全ての女性からすると100人に1・2人だ。これでも他国より遥かに多い。ブルカ屋さんに入って驚いた。世界中の女性の本能は綺



麗になりたいのである。極めて多種類の、そして洒落の金銀の模様をあしらったり、生地も色々で飾ったブルカが処狭しと並べられていた。ブルカは女性の肌を露出させないから、女性の身を守るためでもあるそうで、単に黒いだけ

の地味な服と思っていたがそうではなかった。女性は飲食の姿を異性に見せないようにして、食事の途中で男性が入ってくると中断する女性も多い。

世界3

世界中の女性の本能は綺

かつて並んで礼拝するのはいいが、お尻をポコッと上げて絨毯に額をこすりつけ、ひれ伏す姿は、にわか信者として何度やっけてもいただけない。正に神は絶対なのだろうが、なんだか屈辱的な格好に思えるのは私だけか。

私 は 言 い た い

カネで良心は売らへん

人それぞれ、煩惱を消すという百八つの除夜の鐘を「除夜の鐘むなしむなしと繰り返す」(富安風生)と聞く人も多かったのでは。小生も、そんな心境で「覚めて聞き聞い

党の民主党支持の連合はどうか。安倍首相が音頭を取る官制春闘の賃上げには大声を上げるが、憲法違反の安保法や沖縄の基地反対闘争には旗を振らず、傘下労組が関わる武器輸出や原発・薬害反対闘争などには一切「見ザル、聞カザル、言ワザル」の有様。もともと労働運動は血も涙もある運動だが、それじゃあ労組は世間から、カネ取り圧力団体の一種と言われても仕方な

事の際に予備自衛官として活用する防衛相計画に対し、全日本海員労組が反対声明を出したのは、一抹の明るいニュース▼関電は1月29日、高浜原発3号機を再稼働した。九電の川内原発1、2号機に続き3機目で使用済み核燃料の貯蔵場所のないままの見切り発車。また沖縄辺野古では、民意無視のアメトムチによる空港基地建設を強行している。原発の事故処理や罹災者の不安も未解消のままでの再稼働。また、民意を無視する沖縄の基地拡張は人ごとではすまされない。今、カネカネ、株株の経済優先の政治が、歪な社会をつくっていく

イスラムのテロと どう向き合うか

もしかしたら今度は日本の番かも知れない。日中韓台にはまだテロが起きてないが、ここまで来るともう収拾は不可能だろう。そうならないように日本と世界はどう対処したらいいのだろうか？ もはや

こせば起こすほど憎しみは拡大し、空爆を重ねるほどテロが増大する。熱心なモスリムは遥かにキリスト教徒より多いだろう。穏健なイスラム教徒も一般市民を巻き込む空爆、砲撃に反感を抱く。もはやどうしようもない段階にまで来てしまった。



サンドニサッカー場のピッチに急いで避難した観客

解決できない泥沼に陥ってしまったのか。西欧先進国もイスラム諸国もテロ集団も軍事力の行使しか思いつかない。なまじ融和策を提唱しようものなら「弱腰」と愛国的世論が反発し許さない。テロを起

多くのイスラム教徒にとっては過激派テロは迷惑なことだが、中には行為には賛成できなくともその言い分に同情する信者もいるだろう。ごくわずかだが豊かになれない、差別される、文化的劣勢にあり、攻撃されているイスラム圏に悔しい思いが嵩じて過激

思想に染まってしまふ。世界中に信者が多いもんだから、自爆テロに加わる兵士にはこゝと欠かない。

解決策は唯一つ、憎しみの連鎖を断つこと。それも強い側が攻撃を止めて援助の手助けを差し伸べることだ。ODAとかユニセフとかのゴマカシ程度ではダメで、軍事費を全て援助に回すくらいの本気であれば絶対成功する。

しかし、イエス様みたいなそんな優しい行為はあり得ない。現に米国の保守共和党のトランプ候補みたいな力に頼る世論と政党、メディアだけが先進国にはびこり、憎しみの連鎖を断とうとする融和策を求める声は大きくならない。過激派は追い詰められるほど道理を放棄し、非人道的テロに走るだろうから危険だ。

かくて世界はいずれ戦場では大規模な化学兵器や核兵器の使用が予想される。テロでは火薬だけでなく原発への攻撃、上水道、新幹線等幾らでも大量殺戮は予想される。とどまる所を知らない、とどめられない憎しみの連鎖は増幅し続ける。

▼貧乏は鬼を育てる。親殺し子殺しが日常茶飯となり、別に驚かなくなったが、節分には国会や社会へ向け「鬼は



三宮駅前のそごう百貨店

外」のママを力いっぱい投げつけた。そして今年の除夜の鐘は、みんなで「嬉し嬉し」と聞くことにしよう。

地震大国日本は、忘れないうちに大災害がやってくる。その1・17大地震は、一生忘れられぬ出来事だった。通行止めになった国道を多くの人々が水や食べ物、日用必需品を担いで、ひたすら神戸への地獄道を歩いた。何回か、その道をたどるうちに被災者の顔がゆるむのを見た。特に子どもらの笑顔で、こちらが癒やされたことを今も鮮明に思い出す。

'95・1・17 阪神淡路大震災

マグニチュード7.2の直下型大地震が阪神淡路地方を襲った。

私たちは決して忘れない



長田区の人々を歌で励ました坂本冬美さん

遅れをとった

日本のTPPへの参加

新潟 三条 山井 秀榮

環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉の

参加12カ国が大筋合意した。

日本の立場は、そもそもTPPの先進国である11カ国がどんな内容で合意しているか、その核心部分を教えてもらっていなかった。交渉の外堀は既に埋まりかけていた。その中で日本側はコメ、麦、牛肉・豚肉、乳製品、サトウキビの重要5品目を関税撤廃の例外とするよう働きかけてきたが、日本にとって、真のチャンスは、TPPの誕生時にこそあった。

日本が創設時のメンバーであったなら日本の主張は易々と受け入れられていたはずだ。それ以上に日本こそアジア・環太平洋に新しいシステムを誕生させた榮譽を手にかけていたことだろう。（外交



ハヶ岳南麓の美しい日本の田園風景がTPPで変わるのか変わらないのか

ジャーナリスト手嶋龍一氏）
その内容はコメは米国産とオーストラリア産を無関税で輸入する枠を新設し、13年目以降に計7万8400トンに広げることとして、ミニマムアクセス（最低輸入量）として決められた77万トンの無関税枠は維持される。

約8万トンの追加輸入量は国内の主食用米の需要量で毎年8万トンずつ減少する傾向にある。そこで政府は差し引きゼロで影響はないといっている。これに対して農家は「農家を愚弄している」「あきれ物と言えない」と怒り心頭で一層政治不信を募らせている。

TPP参加で農村社会が瓦解への道を辿っている。一方、集団的自衛権を可能にする安保法の「戦争できる国」へと舵をきった。まさに二つの道は「越えてはならない一線を越えてしまった。」

減反廃止なら米価半落

政府の農政改革特命チームはコメの生産調整（減反）見直しの試算を公表し、減反を

廃止すればコメの市場価格が一時的に現在の半値まで下落するとの見通しを示した。

政府は農業の大規模化の機械化を促すが投資をしても輸入農産物には対抗できず、採算割れで廃業の道しかない。少人数では農地の保全が出来ない。

中山間地農家育成が進まず、新制度が空回りし、不信感の声が募る。

①数々の政策転換にもかかわらず周りの田んぼの荒廃が止まらない。
②せっかくなほ場整備の借金を払い終えたと思ったら、後継ぎがいなくて荒らす仲間が多い。哀れだ。

ニュージーランドにみる日本農業の生き残り方策（一例）

新潟にもイターン、Uターンの人たちが入ってきているが、彼らは広い田んぼのある平場の農村ではなく、わざわざ離島や中山間地へ行く。コメだけしか作らない水田ではなく、あぜには大豆を植え、ヤ

ギを飼い、水田の中にはアイガモ、コイがいる。山や海とセットで山菜、キノコなど、いろんなものを生産・消費できる。暮らしの持続性を最大限追求するような農業にこれからの可能性を感じる。移住女子らが地域に新しい風を吹き込んでいる。（新潟大学 伊藤亮司氏）

ニュージーランドの人と暮らしに触れ、上記のような生活が行われている現場の声を拾ってみると、仕事よりは家庭を大切にして質素な生活に幸せを感じとる。家でよく働き、早めに退職し、余裕を楽しみ、自然と平和を大切に生きて過ごす。

①日本はとにかくぜいたく。こっちは車といえば、ガタガタになるまで乗るのが普通。家の修理の果てまで、大体、自前。豊かな国なのに、基本的に質素、物を大切にします。②日本人は知っている人にはやたら温かいのに知らない人には冷たい社会ですね。③日本のお母さん、子どもに手をかけ過ぎ。ほか（平成2年オーストラリア・ニュージーランド現地研修より）

時間を遡行できないならばせめてこの脚で /

岩名雅記の Cm ジャニー20

実るほど頭を垂れる稲穂かな

いわな まさき / 舞踏家、映画監督（フランス／南ノルマンディ在住）

素晴らしさに満ちていたと思
う。

「象徴とはどうあるべきかを
平成天皇は徹して考えられて
おられる」

これは今上皇太子のお言葉
であるが、まさにこの数年の
天皇の行動と発言は反動化す
る日本の権力への最大の防波
堤となっている。

いかなれば天皇にとって
「平成時代」とは「昭和をど
うとらえるべきか」という思
考の時代ではなかったのか。

天皇陛下が82歳の誕生日を
迎えられた。

心からおめでとうございま
すと申し上げたい。

僕自身は天皇制に賛同する
ものではないがこの一年天皇
皇后の為された数々の活動は
反語的であるにせよ、権力を
徹底監視し、弱い者、貧しい
ものに心を寄せ、人道を導く

奇しくもとき同じくして自
民政府の有志が「日本（近
代）歴史を勉強する会」を立
ち上げたと言う。平成の天皇
皇后両陛下も徹して昭和の歴
史を学ばれている。両者、お
なじ「学ぶ」という言葉を使
いながら何ともまあかけ離れ
た内容であることか。

自民反動内閣は歴史を「検
証」することなく何かをでっ
ち上げ、その壁の上塗りをする
ことを「学び」と呼んでい
る。

いっぽう両陛下はまさしく
満州事変以来の日本権力の動
向を検証し反省し、何よりも

報われず死んでいった無名の
人びとへ想いを馳せ、生き
残った人たちに手を差し伸
べ、声をかけられている。
これこそ上に立つ者のまこ
との振る舞いではないのか。
お二人の姿をみると「思い
やりとは無限定な想像力と表
現・行為の代名詞ではないの
か」とすら感じてしまう。



無名戦士の碑 平成天皇のフィリピン慰霊の旅（……昭和天皇は海外には慰霊には出かけていない）

パラオで生き残った93歳の
元兵士は両陛下がパラオに慰
霊に赴かれたとき「両陛下
の来訪によって」ようやく仲
間の死が報われた」と述べて
いる。

これは訪ねられたのが天皇
であるからという意味合いも
あるだろうけれど、その前
に、こうして生き残りながら
も人びとから忘れさられてい
た自分と、逝ってしまった仲
間たちが他者の眼に再びさら
されることによってもう一度
生き返ることができたという
歓びの表現であったのだろう。
元兵士は車椅子に座り、お
年を召された両陛下はたらず
んでねぎらいの言葉をかけら
れていた。これはお見事とし
か言いようがない。
実るほど頭を垂れる稲穂か
な

さりながら皇室の歴史とは
ときどきの権力によって「利
用された歴史」でもある。こ
の平成の皇室ご一家が人道に
基づいてこれからも正しく発
言していけるように我々は注
視し支援していかなければな
らない。

沖縄の基地問題は全ての
日本人が背負うべき問題

翁長知事 意見陳述（抜粋）

辺野古移設を巡る第1回口頭弁論
日本政府は1879年、武
力で琉球王国を日本に併合。
沖縄戦では県民約10万人を含
む約20万人が犠牲となり、殆
どの県民が収容所に入り、刀
剣とブルドーザーで土地を米
軍基地へ接収された。

戦後70年、名護市の美しい
海を埋め、14年選挙で示した
反対の民意に対して基地を造
ろうとしている。

国民や多くの政治家は「沖
縄は基地で食べている」と
県民を傷つけているが、基地
は沖縄経済の阻害要因だ。今
なお国土の0・6%の沖縄に
73・8%もの基地を押し付け
たうえに新たな基地建設を強
行しようとしている。

日本には本当に地方自治や
民主主義が存在しているのか。

辺野古に基地はつくらせん



(写真=沖縄タイムス)

誰よりも戦争に反対した

聯合艦隊司令長官 山本五十六

東京 原野 通有



長岡市山本五十六記念館内部、中央に最後に撃墜された搭乗機の大きな左翼が展示されている



山本五十六最後の写真（ラバウルにて）

越後長岡には司馬遼太郎の「峠」の主人公、戊辰戦争で活躍した河合継之助と海軍元帥山本五十六の記念館がある。その展示室に五十六最後

の搭乗機一式陸攻そのものの左翼の大きな残骸が展示されている。聞くと平成に入って現パプアニューギニア政府に頼みブーゲンビル島から運ん

で来たものだ。

役所広司演じる映画『連合艦隊司令長官山本五十六』では長官は機上で瞑目していて米のP38戦闘機の機銃掃射で死んで、搭乗機も密林に墜落、炎上と描かれていた。

が、館内では「彼は墜落後もまだ生きていて、数日後地上捜索隊が発見した時は幕僚らにはうじ虫が湧いていたが遺体はそう腐乱していなかった。捕虜になるのを怖れて自決したとの証言もある」と説明していた。また、機外で死んでいた説とかあって真相は不明。遺骸はラバウルで茶毘に付され、18年6月5日日比谷公園で国葬をもっておくれ、元帥の称号を与えられた。明治以来の国葬は18人だが華族以外の平民は五十六ただ1人、国民的人気の山本を戦意高揚に使ったとも言える。

五十六は真珠湾、東郷平八郎は日本海海戦と旧軍人人気の双璧である。しかし、彼は戦死してなかったら敗戦の将の汚名を着ていただろうから「大敗北を見ずして戦死したのはかえって幸せ」だったか

も知れない。真珠湾の航空総隊長の淵田美津雄大佐は回想録で五十六を凡将と評している。彼はミズリー号の降伏調印式に立会い、戦後はキリスト教の洗礼を受け、憎しみの連鎖を断とうと米国伝道の旅に出かけている。

五十六批判は、17年5月のミッドウエイ空母海戦でのこの大艦隊を率いていながら前衛の4空母がやられると何もできずに引き上げたこと。その前の世界最初の空母対決珊瑚海海戦から何の教訓も引き出せなかったこと。自身の前線視察も長文の2種類の暗号が2度も打たれ解読されるなど気の緩みを引き締められなかった等を挙げている。

闘う軍人の本分と違った政治家五十六の一面を紹介したい。彼はNo2の海軍次官にまでなっている。本人は大臣になろうとしたらしいが、三国軍事同盟や日米開戦に反対していたために命を狙われる（遺書を用意していた）からと司令長官に転任させられたのは本当らしい。開戦時の東條英機首相（陸軍大将）は西欧を見たことがなく無謀な対

米戦に突っ込んだが、五十六は武官としても新婚期に米国に2年、2度に亘るロンドン軍縮会議に随員として出席しており、米国の底力を知り、開戦になれば半年から1年位は暴れられるが、以後は勝つ確信を持ってない（近衛文磨も同意見）と反対。米内光政海軍大臣、井上成美軍務局長と、「海軍省の左派トリオ」3人で海軍を指導して開戦の阻止を図った。

後年東條内閣が崩壊して小磯内閣になった折に米内海軍大臣、井上次官の2人は「日本の敗戦は動かし難い、1日も早く国体護持を条件としないう終戦」交渉を開始した。これが早く成功していたら広島も長崎もシベリア抑留も、いや天皇制も無くなっていたかも。

五十六は早くから航空戦の時代を予見しその戦力の充実に力を入れてきたが大和、武蔵、信濃などという大艦巨砲主義の遺物を清算できなかつた。

五十六の名言、やってみせ、言ってみせて、させてみせ、ほめてやらねば人は動かずは良く知られている。

戦後の日本とドイツ

理念なき日本政治の今

在ドイツデュッセルドルフ 後藤昌三



デュッセルドルフで市内をくまなく走っている市電。全長60m。車体は関節の様にカーブで折れ曲がる。高齢者、乳母車を引く母親、低所得者、自転車所持者、等々の重要な足になっている。日本では米国のまねをし、自動車主体にしてしまった。ごく一部に半観光目的で単車両が走るのみ。ここにも国民の為を考える行政がどうかの端的な差異がうかがわれる

戦後自民党は日米地位協定、日米原子力協定、日米安保条約を軸に国民には9条を掲げながら、実は日本を敗戦の属国扱いから這い出さず努力を怠り政権に居座ることのみでやってきた。ドイツはE* Cを掲げ、西欧の結束の中心にフランスと共になり、繁栄をはかり、E* Uに発展させ、米口の欧州における冷戦構造の形骸化をはかり、ついに東西の壁をくずし、間髪をいれず、お金をずいぶん払い、進駐軍に撤退してもらい、自国も徴兵制度を無くした。そして今日では冷戦構造の残渣である中東から難民がわんさと押し掛けてくるのを受け入れるほどに国力がついた。

この間に日本は米国の傘のしたで、自国の力を過信し、GDP 2位にまでなった中国を蔑み嫌い、本当はこの間にASEAN、中韓と、かつて西ドイツがやった東方条約の

ように、アジアの盟主となるべく、自立心をもって関係構築し、着々と日米地位協定、原子力協定、安保協定から脱却するべきだった。ところが米国の言いなりに動くことで政権をKeepすることのみに汲々とし、厚化粧をし、へつらつて気に入られようとする太鼓持ちのごとく、国民のプライドをうばってきた。

米国の力が落ちてきて、かたやバブル時に自立の道も歩まず、ロックフェラーセンタ―を三菱地所が買収するという、まったく金に踊るだけ。国家の自立に向けてアジアの周辺国との調和をとらず、産業の下請けの拜金主義だけで、今も相変わらず、首相は金をばらまくだけで人間にとつて不可欠な人道上の付き合いというのをおろそかにしてきた。

この金に対する卑屈さは今の原発問題が如実に表している。そしてそれは中年以上が若者たちに希望を与えるのではなく、もっぱら搾取する社会構造に変え、そうでなくとも手薄な若者たちをこき使う構造にしまっている。

沖縄、原発、SEALDs

叫びは、大本営信仰の中谷防衛相等々日本会議の連中が考えるような単細胞の恫喝で解決できる問題ではない。今の沖縄、SEALDsを見ているとかつてのチェコやドブチェクによる春の時の社会運動を彷彿とさせるのです。原発でも現地の人々を放置し山河を失うことを平気で認めている。プライドゼロ。

(編集部・筆者は若くしてサラリーマンとしてドイツに渡りそのまま生活の拠点をドイツに移し、ドイツ人女性と結婚。デュッセルドルフで活躍中)



コンサートのJ-Klassik & Kulturにて、Franzさんと右側が筆者

投稿

乱れ打ちかわら版を拝読して同じ考えの仲間がいたことを嬉しく思いました。阿呆でイチビリで、不器用でスケベエでバツイチで、テレビなし、エアコンなし、預・貯金なしで月9万円の年金者、人に媚びるのイヤ、媚びられるのもイヤ、世間に流されるのもイヤ、あるがままに生き、また生かされている、あほな自分の頭で考え行動している。74歳、只今人生修行中。

世間の人達よ、クソたれ政府に声を上げる若者たちを共に見習らおうや。

自衛隊はアメリカの弾よけにつくられたと思ひ、政府は日本国を米国のいうがままになる51番目の州にするのところがうかと思う。世間の人達よ、今、沖縄で起こっていることにもっと目を向けようや。(オーシロカズミの大・大ファン)

投稿大歓迎。

ただしご本人の主旨を尊重しつつ一部手を加えさせていただきます。

世の中を何んのへチマと思えどもブレじことでは暮らせざりけり

正月がくれば思い出す「去年今年貫く棒の如きもの」(虚子)と「混沌として元日の暮れにけり」(紅葉)の2句。時間は一直線で流れて歴史を刻むが、人が決めた一年365日の暦は生活のリズムを奏でるもの。つまり、現実の苦難はサルことなく棒の如くやってきて、毎年、混沌とした正月を迎えている、ということ。

中東のシリアでは、アサド政権VS反体制派VS過激派組織「イスラム国」(IS)の三つどもえの内戦が激化し、400万人をこえる難民がEU各国へ流出。「IS」によるテロは、トルコからインドネシアへと、世界各国へ拡大している。それに、イスラム・シーア派のイランVSスンニ派のサウジとの宗教代理戦争が、火に油をそそぐから大変。

ところで北東アジアでも、北朝鮮による水爆実験は対岸の火事ではありませんぞ。そうそう、自爆は日本でもあった。70年前、日本が始めた太平洋戦争で、多くの若者は飛行機や人間魚雷で自爆し、戦

場で散った。こんな悲しくて忌まわしい悲劇を2度と繰り返してはならない。

一方、正月明けから株価は急落し、日経平均では一時、1万7000円を割った。原因は、中国の景気減速や円高

が上がり↓消費が増え↓企業の生産が増え↓経済が活性化するという「風が吹けばオケ屋が儲かる」論。だが、そうは問屋がおろしまへん。世に「アホのミクス」や「アベノミクスの終焉」という本が売れている。おまけに安倍首相は、憲法違反の安保諸法を



川柳散歩

懸念、原油安だとか。早速、世のエコノミストたちは株価や円相場の成り行きを予想するのだが、それは競馬の予想より当たらない。そしてアベノミクスも同じ。

つまり日銀の「異次元緩和」という超金融緩和で2%のインフレや円安を誘導すれば、輸出企業が儲かり↓賃金

国会の多数で強引に決めたが、「アベさんの強い日本は軍事力」「アベさんに軍服姿ぴつたりよ」と言いたい。

さて、正月を迎えた庶民の暮らし話を川柳にしてみよう。正月の楽しみは、まず年賀状を見て、家族が寄って正月のご馳走を食べ、身近な話

題で盛り上がる。それを想像しただけで笑い声が聞こえるようだ。

そんなのを集めて川柳にしてみた。

「こんといてオール印刷年賀状」でもね。それも生きてる証拠という人も。

「孫が来たよく来たの後いつ帰る」二、三日いると、早う帰ってくれんかと思うらしい。

「お年玉孫の笑顔もカネ次第」へえ。地獄の沙汰もカネ次第とは聞いたことがあるが、孫にもね。あるおばあさんは、年玉は小学生3000円、中学生5000円、大学生1万円と、決めてるとか。大変な出費や。

日常生活で、こんな川柳も。

「円と株乱高下して首ちぢむ」

大株主は首が伸びるが、働く者は首切りが怖くて首がちぢむとか。

「ねえあなた共に過ごして今どなた」認知症の介護は大変。

「手は貸すよ足も貸すけどカネ

貸さん」カネは他人。なんですかね。

「お母さんパット咲かずに散りました」競争社会で企業戦士の子、無念。

「老夫婦ブーブー出すも屁の河童」仲の良い見本。だが、お互いに無視する男女同士になつたん?

「年かさね頭は軽く身は重し」「忘れもの取りにいつてはハテ何を」年を取るの嫌です。ボケ封じの脳活性化の運動でも始めまひよか。

以下、こんな句も。

「節分や国会向けて豆をブツ」国会には、戦争ゴッコしたがる赤鬼がいる。日本には、親殺し、子殺しの青鬼が住む。節分に鬼ヶ城と鬼ヶ島に思い切り豆をぶつけた。みんなで幸の豆をまこうよ。

そして「暦には忘れてならぬとがある」多数の人々が死に、殺された災害、戦争のこと。その記念日には、災害や戦争の犠牲者を悼み、災害への備えを固くし、戦争は断じて許さないと、覚悟を決めようよ。

世の暮らし千流ありて悩めども我れ選べしは川柳の道

(1) 十一月

俳句の楽しみ

大阪 茨木市 甲斐よしあき

私が講師をしたり、選者を務めたりする句会では、第一句会のあと、必ず即吟での第二句会を行っている。例えば、三十分の制限時間のなかで五句を目標に作る。題は、第一句会終了後、参加のみなさんが作りやすそうな題を考え、その場で出す。私は毎回、即吟でのその第二句会を楽しみにしている。

今日は、小学校の一室を借りての初めての句会だった。その学校の中庭に、大きくて立派な枇杷の木があり、地味ではあるが、きれいな花を咲かせていた。香りもいい。早速十名ほどの参加のみなさんを誘って、その花を見に行き、今日の席題を当然のごとく「枇杷の花」(冬の季語)

とした。

鳥影の走る階段枇杷の花
旧仮名文字正しく書いて枇杷の花

スリッパの音ばたばたと枇杷の花

日曜の学校昏し枇杷の花

今日、私が賜った六句のうち
の四句である。即吟の数十分間は、私にとって、至福の時間である。

続いて、参加のみなさま方の佳句を紹介する。

校庭に伸びる夕日や枇杷の花
壽子

じやんけんぼん孫のあと出し
枇杷の花 美穂子

鯉池へ届く芳香や枇杷の花
重美

枇杷咲くや句座に詳しき花博
士 昌子

枇杷の花団地静かになりけり
躍志朗

灯ひとつ薄暮の村や枇杷の花
久恵

これらの作を見て、私たちが
が、句会という豊かな時間を
経験し、共有していることが
分かっていただけたと思う。

作句という苦あればこそその豊
かさ、至福である。

素描—400字のデッサン—
第一句会を終えた後の、即吟
での第二句会。選者、講師
をしている私が「席題」を出
す。これがいつもなかなか
難しい。何が難しいのか。

第二句会の正否の多くは、こ
の「題」に掛かっているから
だ。簡単に言えば、参加者か
ら、いい句が生まれるよう
な題を出さなければならぬ。

A句会では、「鯛焼」(冬の季
語)という題を出した。以
下、参加者のみなさんから生
まれた句。

鯛焼や仲見世に押す車椅子
千晶

鯛焼や母の決意の潔き
〃

鯛焼を二つに割りて共白髪
昌三郎

独り居の鯛焼二つ持て余す
ひろみ

行きつけの鯛焼屋ある男かな
躍志朗

鯛焼のとび出す餡に笑顔かな
牧子

待合室に太き鯛焼泳がせて
沃

鯛焼の残る一つを妻と分け
堅太

鯛焼や無頼派好きな昔あり
よしあき

鯛焼のこのぬくもりを慈しむ
〃

全参加者の句を紹介した。
ここで驚くことは、「鯛焼」と
いう題を私が出して、制限時
間二十分のうちにこれらの句
が誕生しているということだ。

続く、B句会では「鯛起し
(ぶりおこし)」(冬の季語)。
北陸地方では、冬の雷のこと
をこう呼ぶ。冬の雷が鳴る
と、鯛がやってきて豊漁だ
という言い伝えがある。吉兆の
目出度い言葉である。以下、
全参加者の句。

埋み火の灰となりけり鯛起し
治代

鯛起し多難記せし日記帳
〃

鯛起し真夜に急げる救急車
昌子

ゴスペルの若き歌声鯛起し
重美

遠くから聞こゆる詩吟鯛起し
圭子

鯛起し五年日記の重さかな
壽子

鯛起し来さうな予感能登の旅
久恵

鯛起し富山は酒のうまさ処
堅太

喫したる逆転ホームー鯛起し
よしあき

鯛起し愛読の書に「杏つ子」
〃

新しい自分との出会い。即
吟こそ俳句の醍醐味である。
(二〇一六・一・一五)

編集後記

今号はニューフェースが御
三方。カップルで2年近く世
界旅行を続ける荒川共生さん
は我々には馴染みがないマダ
ガスカル島での苦労話。今後
の展開が楽しみ。当誌に俳句
が初登場茨木の甲斐佳晶さん
は句界の主宰者。選者は詠み
人を知らずに選ぶから民主的
だと。偶然、川柳も初お目見
え。こちらはお馴染みの某

氏。「この戦争に勝たないと
お父さんは還れません」と書
いたお父さんはフィリッピン
で亡くなってしまったと軍事
郵便の瀬戸さん。二度と子ど
も達と相撲を取れなかったの
は叔父さんとか。本誌の意図
せずして人物私談に聯合艦隊
司令長官の五十六——誰より
も反対したなら身を挺して防
ぐべきだった——とは後世人
の無責任な意見かも。

恭子の日記 ⑤

家族の絆が日本を救う

先日、衝撃的なテレビを見た。原爆の地、長崎で生まれた。育った私は、顔や体にひどい火傷を負った人も多く街で見だし、父母や親類にさまざまだったのに、そんな私も体中

の血が凍りつくような痛みを感じた。そのくらい戦争引揚者の話は言葉では表せないほどシヨックの大きい話だった。人間が鬼や悪魔に変わる。教育も道徳も通用しない。殺し合う人々の祈りは天に届く

ことはなく、哀れみや優しさも存在しない。そんな地獄を味わう。それが戦争なのだと思った。
戦争を子や孫に経験させたくない。だけど歴史が繰り返すようにまた恐ろしい時が近づいてくる。戦争の話は聞くのも嫌だが知らなければもっと悲惨な事態を招いてしまうかもしれない。だから老人たちが私たちを守るために重い



口を開いてくれたのだろうか。戦争は2度と繰り返してはいけないと。
一方、世間はどうだろう。

親殺し、子殺しの凶悪犯罪が頻繁に起り人々はそう驚かなくなっている。人と人との関係は希薄になり、家族の絆はだんだん崩壊しているようだ。その主原因は、異常な競争社会と格差社会がもたらしたものでないだろうか。その是正こそが、強い日本をつくることにつながるのでは。真に強い国家、日本とは人々が互いに助け合い、思いやる社会のことで、決して軍事力のことではないはず。

ただけまだ、愛する子や孫や家族を守る方法はある。今の日本を支えた老人たちの「勇気ある発言」はもっともっと聞くことだ。恐ろしい体験談には耳を塞ぎたいが、悪を知り、「強い良心」を育てる道を歩こう。絆の基本となる夫と妻は互いに「尊敬しあい、不足は補いあえ」ばいい。親は子を、子は親を「信頼し、感謝しあう基盤」を強くすることで、家族や国を守る強い心が育てられると思う。人それぞれが自分の使命

を考える時が来たと思う。

画柳会常任理事 中田恭子

水害、天災、自己、情勢も不安定な世の中。子どもたちが穏やかに暮らせる未来を祈って今年夏、故郷の長崎、波佐見という地に天井画を描き上げ奉納することにしました。上はそのデモンストレーションの絵です。私が所属する画柳会の13名のご参加の元、頑張って描いています。日展の審査員にご推薦いただいた先生に監修兼、絵のご参加もいただき、世界のル・サロンでメダルを獲った方も、86歳の方もご参加いただいています。命の終わりを告げられてから力を振り絞って描いて逝かれた先生の絵もあります。

7月の2日3日にこけら落とし、18日のお祭りにも披露される予定です。おついでがある時に皆様の「気」も重ねてきてくだされば幸いです。奉納場所 長崎県東彼杵郡波佐見町 長野郷648の2 波江水神宮 (0956-139-2535) 9時~17時までつながります